

科目ナンバー	PHI-1-001-ky			科目名	哲学		
教員名	鈴木 康則			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	この授業は「精神」と「身体」の関係を哲学的に考察し、とりわけ「衣服」という問題についての理解を深めることを目指します。「衣服」は各人の「身体」を隠しつつも、その人の内面すなわち「精神」や「人格」を表すものであるように思われます。「ファッション」と呼ばれる事象が存在するということは、各自が否応なく他人の視線に晒され、他人との関係に組み込まれていることを意味しています。人はいわば「衣服」を介しつつ他人と交流するのですが、なぜかくも「衣服」はそもそも何らかの意味を持ってしまっているのでしょうか。「衣服」は人間にとって持つ重要性は決して自明なものではありません。この授業では「衣服」の問題に加え、「精神」と「身体」の関係を取り上げ、自分自身のあり方にも問いを向けます。「衣服」および「精神」と「身体」の関係についての考察を通じて、「共生」という課題の難しさを学んでみましょう。						
到達目標	何かを理解するためには、まず「読む」ことや「聴く」ことが欠かせません。授業では講師の話を「聴く」ことが必要ですが、グループ・ワークでは友人の話にも耳を傾けねばなりません。この授業を通じて、本を「読む」こと、人の話を「聴く」こと、そして自分の意見を文章で表現できることを目指します。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	プリントを配布し、講義形式で授業を進めます。受講者には毎回コメント・ペーパーの提出を求めます。さらに教科書の一部に関する中間レポートを作成してもらいます。中間レポートを題材にして、グループ・ワークも行います。期末試験は持ち込み不可の記述試験を行います。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	受講条件は特にありません。単位取得には、3分の2以上の出席、中間レポート、グループワーク、期末試験を必須とします。						
アセスメントポリシー及び評価方法	学期末試験：50%、中間レポートとグループワーク：40%、平常点：10%						
教材	『モードの迷宮』、鷺田清一、ちくま学芸文庫、ISBN: 4480082441 『レポート・論文の書き方入門』、河野 哲也、慶應義塾大学出版会、ISBN: 4766425278						
参考図書							
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	ガイダンス授業・授業の目的と学習の仕方						
授業外学修内容	授業の進め方と今後のスケジュールを確認する					時間数	1
2週目							
授業学修内容	精神と身体・概念と歴史1						
授業外学修内容	次回読解箇所の内容把握					時間数	1
3週目							
授業学修内容	精神と身体・概念と歴史2						
授業外学修内容	次回読解箇所の内容把握					時間数	1
4週目							
授業学修内容	精神と身体・概念と歴史3						
授業外学修内容	次回読解箇所の内容把握					時間数	1
5週目							
授業学修内容	衣服とその意味1						
授業外学修内	配布プリントの確認と次回読解箇所の内容把握					時間数	1

容			
6週目			
授業学修内容	衣服とその意味2		
授業外学修内容	次回読解箇所の内容把握と中間レポートの準備	時間数	1
7週目			
授業学修内容	衣服とその意味3		
授業外学修内容	中間レポートの準備	時間数	3
8週目			
授業学修内容	『モードの迷宮』を読む(中間レポート締め切り)		
授業外学修内容	グループワークの準備	時間数	1
9週目			
授業学修内容	グループワーク1		
授業外学修内容	中間レポートの修正	時間数	2
10週目			
授業学修内容	グループワーク2 中間レポートの総括		
授業外学修内容	配布プリントの確認と次回読解箇所の内容把握	時間数	1
11週目			
授業学修内容	「わたし」とは何か1		
授業外学修内容	次回読解箇所の内容把握	時間数	1
12週目			
授業学修内容	「わたし」とは何か2		
授業外学修内容	期末試験の準備	時間数	1
13週目			
授業学修内容	期末試験対策1		
授業外学修内容	期末試験用の記述作成	時間数	2
14週目			
授業学修内容	期末試験対策2(答案の作成及び修正)		
授業外学修内容	授業でのコメントを元に記述を修正する	時間数	2
15週目			
授業学修内容	これまでのまとめ		
授業外学修内容	期末試験用の最終答案を作る	時間数	1
上記の授業外学修時間の合計		20	
その他に必要な自習時間		70	

Number	PHI-1-001-ky	Subject	Philosophy		
Name	鈴木 康則 (Suzuki Yasunori)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course	This course is a introduction to phenomenology, the philosophical research of lived experience. We will investigate the mind-body problem, especially the problem of Cloth, reading the works of the two influential philosopher: Washida Kiyokazu, who is a Japanese phenomenologist, wrote				

utline

Phenomenology of Cloth. We will explore the problem of the meaning of Cloth, which has a individual and social function.